

平成 26 年 6 月 26 日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中 富 一 郎
(4 5 7 1 東 証 マ ザ ー ズ)
問合せ先 取締役CFO兼社長室長 中塚琢磨
電 話 番 号 0 4 - 7 1 9 7 - 7 6 2 2

NC-6004 ナノプラチン[®]に関する特許が 台湾において特許査定を受けました

当社最重要パイプラインとして位置づけ、現在、台湾を含めアジア地域で膵臓がんを対象に第3相臨床試験を進めておりますNC-6004ナノプラチン[®]に関する出願について、台湾特許庁から特許査定を受けました。NC-6004に関する特許は既に米国、欧州において特許査定を受けておりますが、今回の査定により台湾においても特許権を確保できることになりました。

本特許はNC-6004とゲムシタビンの相乗的な抗がん効果を対象にしたもので、現在、最重要パイプラインと位置付け進めている臨床試験の基礎となる重要な特許の1つです。

【発明名称】 医薬組成物又は組合せ剤
【出願番号】 098101554
【特許権者】 ナノキャリア株式会社

NC-6004は、台湾のOrient Europharma (OEP社) と共同で開発を進めており、ゲムシタビン^(注)との併用療法における、台湾を含むアジア地域でのPhase III試験が進捗しております。OEP社は製造子会社であるOP Nano社を設立しており、NC-6004を含む医薬品の製造工場が2016年(台湾)に完成予定です。本特許が台湾において特許査定を受けたことで、将来の製造および販売活動がより強化されるものと考えております。

当社は、画期的な医薬品の創造を目指し、国内を含むアジア地域から欧米へ開発を進めると同時に対象疾患の拡大を行い、一人でも多くの患者さんのQOL向上を実現できる、価値ある医薬品の開発を推進して参ります。

尚、本件による平成 27 年 3 月期業績への影響はございません。

【注】ゲムシタビン

ゲムシタビンは膵臓がんの標準治療薬であり、シスプラチンとゲムシタビンの併用が非小細胞肺がんの標準治療になっています。シスプラチンをミセル化したNC-6004をシスプラチンに置換することで、シスプラチン由来の毒性を軽減するとともに、ゲムシタビン独自の抗がん効果に加え、相乗効果による治療効果の増強が期待されています。現在、ゲムシタビンとNC-6004を併用する療法は、アジア地域では膵がんを対象にPhase III試験、米国では肺がんを対象としたPhase Ib/II試験、また、国内では固形がんを対象としたPhase I試験が進捗しています。

以上